

Unit 9 クリスマスがやってきた (4時間)

本単元における小学校英語活動を生かした指導

本単元では、クリスマスが話題となっている。小学校英語活動において、クリスマスはどの学年でも取り上げられることが多い話題である。生徒は、クリスマスカードを作成したり、お楽しみ会をひらいたり、楽しくクリスマスの活動を行ってきている。そこで、小学校英語活動におけるクリスマスの題材の中で使った表現を思い出し、外国のクリスマスを想像しながら本題材の読み取りを行うことは、生徒がクリスマスの楽しい雰囲気を感じながら、興味・関心をもって学習に取り組むことになると思う。また、小学校英語活動で自分たちが作ったクリスマスカードを思い出し、オーストラリアのカードとの違いに気付くことで、北半球と南半球の季節の違いも理解することができると思う。小学校英語活動でのクリスマスの体験を思い出し、楽しい雰囲気の中で、読んだり書いたりする活動に取り組めるよう工夫し、使用する表現の定着を図っていきたい。

1 目標

- ・ カナダの家庭のクリスマスパーティーについて理解する。
- ・ 人が今何をしているところか、述べることができる。
- ・ 現在進行形の形・意味・用法を理解し、表現できる。
- ・ オーストラリアのクリスマスについて理解する。
- ・ 人が今何をしているところか尋ねたり、それに答えることができる。
- ・ 日本では見かけない標識について理解する。
- ・ 「～しなさい」「～してはいけません」と指示することができる。
- ・ 否定命令文と be で始まる命令文の形・意味・用法を理解し、表現できる。

2 評価規準

	ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
聞くこと	(言語活動への取組) 相手の話に関心をもって聞こうとしている。 (コミュニケーションの継続) 聞き取れないとき Pardon?などで聞き返そうとしている。		(正確な聞き取り) クリスマスや4人の会話の内容を、正しく理解することができる。 (適切な聞き取り) 現在進行形を正しく聞き取り、適切に応答することができる。	(言語についての知識) 進行形と否定命令文の文の意味・構造を理解している。 (文化についての理解) Oh, right. Look at~など生活に根付いた表現を理解している。
話すこと	(言語活動への取組) 自ら学んだ表現を使い、スキット作りなどに取り組んでいる。 (コミュニケーションの継続) 聞き返しや相づちの言葉を用いて、話し続けている。	(正確な発話) 現在進行形や否定命令文を正しく用いて話すことができる。 (適切な発話) 進行形を使って相手に尋ねたり、適切に応答することができる。		(言語についての知識) 現在進行形や否定命令文の文構造についての知識をもっている。 (文化についての理解) 各国のクリスマスの違いを理解している。
読むこと	(言語活動への取組) クリスマスなど、読んでいる内容に関心をもっている。 (コミュニケーションの継続) 理解できないところがあっても、これまでの生活経験から、推測するなどして読み続け	(正確な音読) 強勢、抑揚、語の連結や区切りに注意して正しく音読することができる。 (適切な音読) 様々な場面や心情に応じた音読ができる。	(正確な読み取り) クリスマスの様子や4人の会話を正しく読み取ることができる。 (適切な読み取り) クリスマスや会話の大切な部分を読み取ることができる。	(言語についての知識) In winter?のイントネーションなどを理解している。 (文化についての理解) 北半球と南半球の季節の違いを理解している。

	る。		
書くこと	(言語活動への取組) 間違うことを恐れず、スキットやクリスマス紹介の文を書いている。(コミュニケーションの継続) 知っている表現を使って書き続けている。	(正確な筆記) 進行形や命令文を使って正しく書くことができる。 (適切な筆記) 場面に合うように文のつながりを考え、書くことができる。	(言語についての知識) 進行形や否定命令文の意味・構造を理解している。 (文化についての理解) 日本と外国の標識やクリスマスの違いを理解している。

3 指導と評価の計画

(網掛けは、小学校英語活動を生かした活動・指導)

時間	ねらい()と 学習活動()	指導上の留意点及び支援の工夫 「おおむね満足」に達していない生徒への手だて	単元の 評価規 準との 関連	具体的評価規準 A「十分満足」 B「おおむね満足」 (評価方法)
1	<p>英語学習への意欲をもつ。</p> <p>① Santa Claus is Comin' to Town を歌う。</p> <p>クリスマスに関心を持ち、Part1 の内容を理解する。</p> <p>②クリスマスに関係する表現を思い出し、発表する。</p> <p>③教科書のさし絵の説明を聞く。</p> <p>④Part1 の内容を聞き、表現を確認する。</p> <p>⑤Part1 の新出単語を練習する。</p> <p>⑥本文の音読練習をする。</p> <p>⑦Q and A で内容を確認する。</p> <p>外国のクリスマスについて知り、進行形を用いて場面の説明ができる。</p> <p>⑧ALT のクリスマスの過ごし方の話を聞き理解する。</p> <p>⑨ペアでクリスマスパー</p>	<p>日本語の発音との違いに気を付けるよう助言する。</p> <p>小学校英語活動のクリスマスに関する表現を自由に発表し、出てきた単語の絵を黒板にはることで、様々な表現を復習できるようにする。</p> <p>教科書のさし絵の登場人物や物を黒板に加えていくことで、本文に興味をもつことができるようにする。</p> <p>どんな表現で場面を表しているかに注意して聞き取るよう促す。</p> <p>音と文字を結び付けられるようにフォニックスを取り入れた音声指導を行う。</p> <p>文の強弱に気を付けて練習するよう促す。</p> <p>暗唱できるように Read and Look up など様々な読み方をする。</p> <p>読めない単語を個々に指導する。</p> <p>答えを英語で書くことで内容を確認できるようにする。</p> <p>答えがキーワードのみ空欄のワークシートを使用することで、書くことに取り組めるようにする。</p> <p>現在進行形の形、用法について説明し、理解できるようにする。</p> <p>クリスマスの飾り付け、食事、過ごし方など ALT の経験を話してもらい外国のクリスマスに興味をもてるようにする。</p> <p>2種類のクリスマスパーティーの</p>	<p>アイウエ</p> <p>ア イ ウ エ</p>	<p>グリーン家のクリスマスの様子を読み取り、正しく音読している。</p> <p>A グリーン家の様子を正しく理解し、文の強勢に気を付けて読んでいる。</p> <p>B 誰が何をしているかが分かり、モデルに近付こうと読んでいる。</p> <p>(観察、ワークシート)</p> <p>進行形を用いて場面を理解したり、表現したりできる。</p> <p>A 場面を正しく説明し、相手の話を正しく理解するこ</p>

	<p>ティーの絵を完成させるゲームをする。</p>	<p>絵を用意し場面を説明する英文を発表することで、進行形の定着を図れるようにする。</p> <p>ALT が説明で使った表現を板書しておくことで、話すことに役立てることができるようにする。</p>	<p>とができる。</p> <p>B 間違ふことを恐れず説明し、相手の話を理解することができる。</p> <p>(観察、ワークシート)</p>
2	<p>英語学習への意欲をもつ。</p> <p>10 Santa Claus is Comin' to Town を歌う。</p> <p>南半球のクリスマスに関心をもち、Part2 の内容を理解する。</p> <p>11 さし絵を見ながら教師の質問に答える。</p> <p>12 マイクと同じカードを使い、ペアで会話を考え発表する。</p> <p>13 Part2 の内容を聞き取る。</p> <p>14 Part2 の新出単語を練習する。</p> <p>15 本文の音読練習をする。</p> <p>16 Q and A で内容を確認する。</p> <p>説明文を読み、オーストラリアのクリスマスについて理解する。</p> <p>17 説明文を読み取り、Q and A に答える。</p>	<p>tellin', comin', makin', checkin' に注意して歌い ing の形を意識できるようにする。</p> <p>クリスマスが夏であることを意識できるような質問をする。</p> <p>小学校英語活動で作成したクリスマスカードに描いた物を思い出すことで、本文の内容に興味をもてるようにする。</p> <p>学習した表現や小学校英語活動で音声として触れた表現を用いることで、自由に考えられるようにする。</p> <p>自分たちの考えたせりふとの違いを考えるよう促す。</p> <p>音と文字を結び付けられるようにフォニックスを取り入れた音声指導を行う。</p> <p>場面に合った気持ちを込めた読み方をするよう促す。</p> <p>読めない単語を個々に指導する。</p> <p>現在進行形の疑問文とその答え方の説明をし、内容を理解できるようにする。</p> <p>オーストラリアのクリスマスについて簡単な英語でまとめ、紹介することで、読むことに興味をもって取り組めるようにする。</p> <p>さし絵の他にクリスマスの様子を表す写真などを使用することで、理解を促すようにする。</p> <p>答えがキーワードのみ空欄のワークシートを使用することで、書くことに取り組めるようにする。</p>	<p>アイウエ</p> <p>マイクと慎の会話を理解し、正しく音読している。</p> <p>A 二人の会話を正しく理解し、強勢やイントネーションを正しく読んでいる。</p> <p>B 夏のクリスマスについて理解し、モデルに近付こうと読んでいる。</p> <p>(観察、ワークシート)</p> <p>アウエ</p> <p>北半球と南半球の季節の違いを理解している。</p> <p>A 説明文を正しく読み取り理解している。</p> <p>B 説明文の概要を理解することができる。</p> <p>(観察、ワークシート)</p>
	<p>英語学習への意欲をもつ。</p> <p>18 Santa Claus is Comin' to Town を歌う。</p> <p>標識に関心をもち、Part3 の内容を理解する。</p> <p>19 日本や外国の標識を見て、英語での表現を考え</p>	<p>現在進行形の形に注意するよう促す。</p> <p>見慣れている日本の標識を使うことで英語で表現を考えられるように</p>	

<p>る。</p> <p>20 Part3 の内容を聞き取る。</p> <p>21 Part3 の新出単語を練習する。</p> <p>22 本文の音読練習をする。</p> <p>23 T or F で内容を確認する。</p> <p>標識を加え、会話を続けることができる。</p> <p>24 本文に 19 の標識を加え、会話の続きを考え、ペアで発表する。</p>	<p>する。</p> <p>クイズ形式で外国の標識を見てその意味を考えることで、楽しく活動できるようにする。</p> <p>どんな場面での会話なのか考えるよう促す。</p> <p>音と文字を結び付けられるようにフォニックスを取り入れた音声指導を行う。</p> <p>場面に合う読み方を考えるよう促す。</p> <p>読めない単語を個々に指導する。</p> <p>会話の内容をしっかりと理解できるように、否定命令文の形・用法を説明する。</p> <p>標識の意味を英語で表現した会話を考えることで、本文の続きの会話を行えるようにする。</p> <p>机間指導で、表現のアドバイスを</p>	<p>ア イ ウ エ</p> <p>ア イ エ</p>	<p>絵美と浩司の会話を理解し、正しく音読している。</p> <p>A 二人の会話を正しく理解し、強勢やイントネーションなど正しく読んでいる。</p> <p>B 標識の意味が分かり、モデルに近付こうと読んでいる。</p> <p>(観察、ワークシート)</p> <p>本文の会話を続けることができる。</p> <p>A 適切な表現を使い、場面に合った会話をすることができる。</p> <p>B 標識を加え、会話を続けることができる。</p> <p>(観察、発表)</p>
<p>英語学習への意欲をもつ。</p> <p>25 Santa Claus is Comin' to Town を歌う。</p> <p>課全体の復習をし、話題を確認する。</p> <p>26 教科書のさし絵を見ながら音読する。</p> <p>写真や絵で描かれたクリスマスの様子を英語で説明する。</p> <p>27 世界の国々のクリスマスの様子の写真を見て、説明文を書く。</p> <p>28 説明を聞き、どの写真のことが推測する。</p>	<p>歌詞の内容を理解できるように be good for の表現を説明する。</p> <p>暗唱できる生徒はさし絵のみで読むよう促す。</p> <p>南半球のクリスマスや外国の標識について復習し、内容を確認できるようにする。</p> <p>クリスマスの様子を表した写真や絵を使うことで、活動に興味をもてるようにする。</p> <p>進行形や現在形を使って説明文を書くことで、表現の定着を図れるようにする。</p> <p>例文プリントを活用するよう促す。</p> <p>どの写真のことを説明しているのかゲーム形式で当てながら聞くことで、楽しく活動できるようにする。</p>	<p>ア イ ウ エ</p> <p>ア イ ウ エ</p>	<p>進行形を用いて説明文を書き、説明することができる。</p> <p>A 既習表現を使って正しい表現で書き、丁寧に説明している。</p> <p>B 既習表現を使って書き、相手に分かるように説明している。</p> <p>(ワークシート、発表)</p>

小学校英語活動を生かした指導に関わる 3 時間分

英語科学習指導案(Unit 9) 第 1 時 1/4

本時における小学校英語活動を生かした指導

本時の題材は、グリーン家のクリスマスの様子である。現在進行形の導入の単元であるので、臨場感を味わいながら学習に取り組むことで、進行形の意味を理解できるようにしたい。そのために、小学校英語活動のクリスマスの題材で用いた表現を思い出し、それを絵で黒板に貼り付けていきながら、クリスマスの雰囲気を感じられるようにしたい。それにより生徒は本文の状況の中に自分を置くことができ、現在進行形で表現されている本文を理解しやすくなると考える。現在進行形の形は、小学校英語活動ではあまり使われていない。自分の身に付けているものを I'm wearing ~. の文で表現する活動で使われる程度である。そこで、ゲーム的活動を取り入れながら、楽しく現在進行形を繰り返し使うことで、表現の定着を図っていきたい。

1 本時の目標

- ・ 現在進行形の形・意味・用法を理解し、表現できる。
- ・ Part 1 の内容を理解し、カナダの家庭のクリスマスパーティーについて知る。

2 準備

- ・ CD、ピクチャーカード、フラッシュカード、ワークシート、クリスマスに関する絵

3 展開

時間	ねらい	学習活動	支援及び留意点	評価
5	英語学習への意欲をもつ。	英語であいさつをする。 Santa Claus is Comin' to Town. を歌う。	前時までの言語材料を使い質問することで、表現の定着を図れるようにする。 日本語の発音との違いに気を付けるよう促す。	
10	クリスマスに関心をもち、Part1 の内容を理解する。	クリスマスに関係する表現を思い出し、発表する。 Santa Claus, Christmas tree, reindeer, candy cane bells, angel, candy cane, Christmas present 教科書のさし絵の説明を聞き、場面を理解する。	小学校英語活動のクリスマスに関する表現を思い出し、絵で表せる単語を黒板に貼っていき、クリスマスの雰囲気を感じることができるようになる。 さし絵の登場人物や物について説明し、黒板に貼り、さし絵を再現することで、本文の内容に興味をもつことができるようにする。 場面や人物についての質問することで場面を確認できるようにする。	
20		黒板を見ながら、Part1 の内容を聞き取る。 Part1 の新出単語を練習し、oo の読み取りと書き取りの練習をする。 cook, book, foot moon, room, spoon 本文の音読練習をする。 本文についての質問に答える。 現在進行形の用法を理解する。	場面をどんな表現で表しているかに注意して聞き取るよう促す。 意味とつづり、読み方を定着できるように、フラッシュカードを用いる。 cook の oo の発音練習と書き取り練習を小学校英語活動で触れた単語を使い、moon の oo と比較しながら指導することで、音と文字を結び付けられるようにする。 文の強弱に気を付けて読むよう促す。 Read and Look up など暗唱できるくらい繰り返し練習を行うようにする。 Q and A の答えを英文で記入することで内容を確認できるようにする。 現在進行形の意味、形、発音を指導し、使い方を理解できるようにする。	グリーン家の様子を理解し、文の強勢に気を付けて読んでいく。
15	外国のクリスマスについて知り、進行形を用いて場面の説明ができる。	ALT のクリスマスの過ごし方の話を聞き、分かったことをメモする。 ペアで質問し合い、クリスマスパーティーの絵を完成させる。	クリスマスの飾り付け、食事、過ごし方などについてメモを取りながら聞くことで、内容に興味をもてるようにする。 2 カ国の主なクリスマスの過ごし方の絵を用意し、ゲーム形式で絵を完成させることで、進行形の定着を図れるようにする。 じゃんけんで負けた人が進行形等を使い絵の場面を説明することで、話すことに取り組めるようにする。	進行形で場面を説明することができる。

本時における小学校英語活動を生かした指導

本時も前時同様、小学校英語活動のクリスマスの題材を思い出し、本文理解に取り組めるようにしたい。生徒は、小学校英語活動においてクリスマスカードを作成する活動を行ってきた。そこで、自分の作ったクリスマスカードを思い出し、そこに描いたデザインを、マイクの持っているクリスマスカードのデザインと比べることで、南半球のクリスマスに関心をもてるようにしたい。そして、さし絵にあるオーストラリアからのクリスマスカードを実際使用して、自由に会話をする中で、オーストラリアのクリスマスについての理解をうながし、本文の対話内容にも興味をもてるようにしたい。本文理解の後、オーストラリアのクリスマスについての説明文を読むという「読む活動」を取り入れ、「聞く」「話す」「読む」ことのバランスを図った指導を行いたい。

1 本時の目標

- ・ 人が今何をしているところか尋ねたり、それに答えることができる。
- ・ Part 2 の内容とオーストラリアのクリスマスについて理解する。

2 準備

- ・ CD、ピクチャーカード、フラッシュカード、ワークシート、クリスマスカード

3 展開

時間	ねらい	学習活動	支援及び留意点	評価
5	英語学習への意欲をもつ。	英語であいさつする。 Santa Claus is Comin' to Town. を歌う。	前時までの言語材料を使い質問することで、表現の定着を図れるようにする。 tellin', comin', makin ', checkin' に注意して歌うことで ing を意識することができるようにする。	
10	南半球のクリスマスに関心をもち、Part2 の内容を理解する。	本文のさし絵に関する教師の質問に答える。 小学校英語活動で作成したクリスマスカードのデザインを答える。 snow, Santa Claus, Christmas tree, star, present snowman, candle, Christmas cake, sleigh など オーストラリアからのクリスマスカードを話題にした会話をペアで考え、発表する。	クリスマスが夏であることを意識できるような質問をする。 今までに作成したクリスマスカードに描いた物を思い出すことで、本文の内容に興味をもてるようにする。 自由に考えることができるように教科書は見ないよう指示する。 未習の表現であっても小学校英語活動で音声として触れ、表現できることは発表するよう促し、様々な表現を使うことができるようにする。	
15		Part2 の内容を聞き取る。 Part2 の新出単語を練習し、i の読み取りと書き取りの練習をする。 Italy, Brazil, medium, boil 本文の音読練習をする。 本文についての質問に答える。 現在進行形の疑問文の用法を理解する。	自分たちの会話との違いをとらえるよう促す。 意味とつづり、読み方を定着できるように、フラッシュカードを用いる。 swim の i の発音練習と書き取り練習を小学校英語活動で触れた単語を使い指導することで、音と文字を結び付けられるようにする。 疑問や驚きなど場面にあった気持ちを込めて読むよう助言する。 ペアで何度も練習するよう促す。 Q and A の答えを単語で書くことで内容を確認できるようにする。 be 動詞の疑問文の用法と比べることで疑問文の形を理解できるようにする。 疑問詞 + 進行形の形も指導し、表現の幅を広げられるようにする。	本文を理解し、強勢やイントネーションに気を付けて読んでいる。
20	説明文を読み、オーストラリアのクリスマスについて理解する。	説明文を読み、Q and A に答える。 Santa Claus wears a red hat and a red beard. He has a big white bag. Australian Santa likes pie and cool beer. The reindeers like carrots. Christmas cake is dried-fruits cake. It's hard and brown. People send Christmas cards before Christmas. On the twelfth day after Christmas they throw their Christmas cards. など	オーストラリアのクリスマスについて簡単な英語でまとめ、読む活動に取り組めるようにする。 写真なども使用し、理解を助ける。	北半球と南半球の季節の違いを理解している。

本時における小学校英語活動を生かした指導

本時の題材は、標識である。そこで本文読解に取り組む前に、日本や外国の標識の実物コピーを使用し、ゲーム的要素を含ませながら英語で標識の意味を表現することで、標識への関心と英語での表現力の向上を図りたい。標識の意味を表現する際に、始めに教師が、否定命令文や be 動詞の命令文を用い説明することで、生徒は命令文の使用場面を自然な状況の中で理解することができると思う。生徒が標識を英語で表現する際には、小学校英語活動のロボットゲームなどの活動で使った命令文を思い出すことができるようにしたい。また、本文音読後、導入で用いた標識を使い、プラスワンスキットを考えることは、目標の言語表現である命令文を生徒が応用して使うことになるので、表現を定着するうえで効果的だと考える。

1 本時の目標

- ・ 否定命令文と be で始まる命令文の形・意味・用法を理解し、表現できる。
- ・ Part 3 の内容を理解する。

2 準備

- ・ CD、ピクチャーカード、フラッシュカード、ワークシート、標識

3 展開

時間	ねらい	学習活動	支援及び留意点	評価
5	英語学習への意欲をもつ。	英語であいさつする。 Santa Claus is Comin' to Town. を歌う。	前時までの言語材料を使い質問することで、表現の定着を図れるようにする。 現在進行形の形に注意して歌うよう促す。	
10	標識に関心をもち、Part3の内容を理解する。	日本や外国の標識を見て、教師の説明に合う標識を選んだり、その意味を英語で表現する。 Do the ~. walk, run, hop, skip go, turn, left, right, forward など	始めは見慣れている日本の標識を使うことで活動に取り組めるようにする。 誰でも活動に取り組めるように外国の標識はクイズ形式で意味を考えるようにする。 説明には、命令文(否定も含め)を多用することで表現の理解を図れるようにする。	
20		Part3の内容を聞き取る。 Part3の新出単語を練習し、oaの読み取りと書き取りの練習をする。 boat, goat, coat toe, snow, yellow 本文の音読練習をする。 本文についての質問に答える。 否定命令文の形を理解する。	音声で理解できるようにするために、どんな場面の会話なのかさし絵は見ないで考えるようにする。 意味とつづり、読み方を定着できるようにするために、フラッシュカードを用いる。 roadのoaの発音練習と書き取り練習を、小学校英語活動で触れた単語を使い、oe, owとともに指導し、音と文字を結び付けられるようにする。 場面にあう読み方をペアで考えるよう促す。 T or Fで内容を確認することで、会話のあらすじをとらえられるようにする。 一般動詞の命令文と be 動詞の否定文、否定命令文との違いを説明し、命令文が理解できるようにする。	本文の内容を理解し、場面を考え気をつけて読んでいる。
15	標識を加え、会話を続けることができる。	導入で用いた標識を加え、本文の会話の続きを考える。 ペアで発表する。	標識の意味を会話の中で説明することで、会話を続けることができるようにする。 なるべく取り入れた標識から会話が発展するように考えるよう促す。 標識の模型などを使用し、ドライブの雰囲気を感じながら発表することで、実際の言語の使用場面を意識することができるようにする。	標識を加えた会話をすることができる。